



▲故 尚裕氏へ送られた浦添市名誉市民章と顕彰証

式典には、本市の友好都市である中華人民共和国の福建省泉州府から黄維礼副市長、愛知県蒲郡市から金原久雄市長、鈴木八重久議長が登壇し、来場する市民らと共に市制施行40周年を祝いました。

また、式典後の祝賀会では、団体で唯一表彰された「鼓衆若太陽」がエイサーの演舞を披露し、会場を盛り上げました。



浦添市市制施行40周年記念式典

受賞者の声



善行表彰 社会福祉部門
親富祖久子さん

はじめは私なんか賞を受けていいのだろうかと思っていましたが、私が受賞することで、後輩の励みになると思い、受けることにしました。市障がい児・者関係団体連絡協議会で副会長を務めていますが、子どもたち（障がい児）の代理で受け取った気持ちです。浦添市は福祉が充実してて、よく周りの人にうらやましがられます。これからはソフトの面が充実できればと思います。



善行表彰 地域行政部門
我部政義さん

市制施行40周年の節目に受賞できて、光栄に思います。我々にできることがあれば市政発展のために協力していきたい。浦添市は以前に比べ、都市化された印象を持ちます。11万市民の都市で大きすぎず、行政も動きやすく足腰の強い活動ができると思います。市民から見ても希望を持てる行政です。



善行表彰 文化部門
鼓衆若太陽（メンバー 赤嶺さん）

受賞できるとは思いませんでした。鼓衆若太陽は結成して、今年で18年目になりますが、これまでの活動が認められたということで大変嬉しく思います。



善行表彰 スポーツ部門
石川晴美さん

私ひとりの力だけではなく、多くの方の支えがあって受賞できたと思います。浦添市はスポーツ振興が盛んになりました。市長と語る会を毎年行うなど、行政との懇談の中で、自分たちの考えや思いなどが伝わっていると感じます。これからも頑張ります。



▲受賞者代表謝辞 大城永一郎氏



昭和45年（1970年）7月1日に浦添が村から市へ昇格し、今年で40周年を迎えました。これを記念して、浦添市市制施行40周年記念式典がてだこホール大ホールで行われ約10000人の市民らが来場し、40周年を祝いました。

式典では、名誉市民顕彰および表彰が行われ、名誉市民顕彰では尚裕氏（故人）、表彰では大城永一郎氏をはじめとする86人1団体が表彰されました。

儀間市長は、「本市の更なる飛躍、発展を目指し、『地域力』をキーワードに今まで以上の諸施策に精力的に取り組んでまいります」と意気込みを語りました。

受賞者を代表して大城永一郎氏は「これからも市民、議会、市役所全体で浦添市発展のために頑張ってください」と今後について述べました。



市制施行40周年記念
キャラクター うらちゃん